

水道施設の耐震性能、耐震性の向上に関する取組について

水道法施行規則第十七条の二第6号に規定する「水道施設の耐震性能、耐震性の向上に関する取組等の状況に関する事項」の情報について、水道事業者が水道の需要者に対して、毎年一回以上、提供することが義務づけられていることから、浦添市水道事業における取組状況についてお知らせします。

安全で安心な水を安定して供給するために、引き続き施設の整備を進めてまいります。

●管路を除く施設の耐震化状況

浦添市水道事業では、配水施設の耐震化を進めています。

ポンプや電気計装設備等の機器・施設の老朽化対策においては、耐震機能を高めた機器、施設への更新を図っております。

また現在、水道施設設計指針に示す配水池容量の確保、地震災害時のリスクの分散と安定供給及び応急給水拠点の確保のため、前田配水池（配水池容量 4,000 m³）の建設を進めており、平成 29 年の春の運用開始を予定しています。

これにより、耐震化率及び必要容量が高まる事を見込んでいます。

平成 26 年度末における配水池容量及び耐震化率

配水池	容量 (m ³)	耐震化済容量 (m ³)	耐震化率 (%)
浦仲配水池	5,000	5,000	
沢岬配水池	11,000	11,000	
仲間配水池	273		
計	16,273	16,000	98.3%

●水道管の耐震化状況

浦添市水道事業は、昭和 37 年に水道事業の認可を取得して以降、施設の整備
拡張に努めて参りました。

本市の都市化と同時に布設が行われた水道管路が今後、法定耐用年数を超え
てまいります。

新たな都市区域の拡張に伴う水道施設の整備と併せて、耐震機能を有する管
種にて老朽化対策、施設整備を引き続き行ってまいります。

その他、災害に強い管路システムの構築、老朽管路の更新も含む管路網再整
備を調査を行います。

平成 26 年度末における配水管延長及び耐震化率

総配水管延長	耐震管延長	耐震化率
333 (km)	12 (km)	3.6 (%)

お問合せ先

浦添市水道部（総務課・配水課）

電話：098-877-4869（総務課） 098-877-0415（配水課）

FAX :098-875-1454